特1
3407

本草圖譜

蔓草類

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特1-3407

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特1-3407

ガラス使用

本草圖譜

蔓草類

特1
3407

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特1-3407

ガラス使用

特1-3407

本草圖譜卷之廿五

東都　岩崎常正　著

蔓草類

一　兎絲子

一名金線藤　楊州方志　本草和名　福なしかづら

ねなしかづら　神代紀　サイサムシ　朝鮮　キユスキユタ　荷蘭

初夏山野の草莽中に寄生す　時ハ長さ四五分の白絲の如くうねりて葉なし　其蔓より生ず　始生する時ハ長さ四

ゟ從て根のゝ枯る　其纏ひ所悪肉と生ず　樹と接ふ如く

他草の氣を吸て生長し　終ハ草本ニ枯すとも

昭和大礼記念 帝国図書館蔵書

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号　特1-3407　　ガラス使用

ゟり夏秋の間、蔓紅色ゟなり、漸ゟ小皃ゟなりゟ開き後實ゟ結ぶ大麻ゟよりゟ大ゟり殻中ニ四仁あり形蘿蔔ゟごとくのごとく氣ゟ假て長ゟり夏ゟ春ゟ本ゟ紛ゟ加抱犯等ゟ生ーゟり必ゟあるべーゟ

五味子　享保年中朝鮮ゟり種渡り今世ニ傳ゟ（載春舊蔓ゟり葉ゟ手ゟ梅葉ゟ似て長くゟて八九辨實ハ長ゟき白皃ゟ開く形南五味子ゟびろんかつらゟ穗ゟなりて二ゟ下ゟー圓實ゟ結ぶ彩落葵つるむらさきゟ似て熟ゟれハ黒色味酸く潤ありゟ又皃實の房短く小蔓ゟても能實ゟ結ぶ物ありゟ是弘景説ゟ出高麗ゟ云時珍説ゟ北産者色黒ゟ云ゟれなり備急本草の趣州

一種　まつあさ　葉ゟ揃て嗅ハ松葉の氣ありゟ故ゟ名ゟく

武州八王ゟ山中ニ常産蔓波諸國山中ゟり葉ハ南五味ゟよりゟ圓ゟくて尖りゟ杏葉のごとくゟ光澤ゟり朝鮮種ゟと同ゟく冬ゟ葉枯夏月葉間ゟ七八辨の淡黄皃ゟ開ゟき下垂ゟす形荷花ゟすのごとくゟて少ゟなりゟ紫黒ゟ色ゟ結ぶ撒潤ありて朝鮮種ゟ垂ゟく亦北産の一種ゟなりゟ

（蛇蔓歟　なすまも歟　物ゟ称ふ故ゟ名ゟく）

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号　特1-3407
ガラス使用

一種　さねかづら　びなんかづら　江戸ま
人家藩籬に多く藤蔓まつわきよく似て
互に巻く背紫色光澤ありて冬凋ず夏日黄
淡黄花を開く形蓮花よりやや小さく
梔の如く熟すれば紅色乾ば枯婦して潤なく苦味ありて下品
なり時珍説に南産者色紅とあり是なり薬店にて知塵
五味子と称するは是なり

一種　水晶のつら　嘉祐本草
さねかづらの一種にて實白色なるものなり又淡紅を
帯るものもあり

一種　薔薇葉蓬蘽　嘉祐本草
處山野に多く宿根より生ず
葉莖毛茸あり一莖五葉又奇偶莖にも生ず
澤なく春月五瓣の白花を開く形桃花に似たり實小
五夫の實ありて葉花のさまに似て紅黄色なり園圃に
良の説の葉似野薔薇と云是なり　薔薇葉蓬蘽　嘉祐本草

（一）　さやさぎ　ろくそりいちご

蓬蘽　わうばい　和名いちご　やぶいちご

莖細くて蔓の如く葉八圓にして鋸歯あり錦葵ぜろあ
の葉に似て光澤あり五瓣白色冬月結実して紅色

なり 冬日是迄機談ところの実なき苺
一種 小葉にして
一種 だるいちご
苺に似て大なり葉亦苺に似たり
長さ八九尺末地に着て根を生ず十月苺実を結ぶ
寒地にて苞實すくなし 赤実寒苺の一種なり
一種 野生の物
形状だるいちごに似てきれこみありて鋸歯あり

一種 蘭苺葉
一種 みつばいちご つるせいちご
みつばいちご あくだー

山野に多し根又叢簇して苗葉よりも生ず葉互一枝三葉なり
て稍蛇苺へびいちごに似て硬く大なり春月五瓣の白花を開き
實を結ぶ五六の苺ありて中に梁棍のごとき物ありて小さき赤色
なるものあり苗葉ともにおおく刺毛ありて燙こ根を生ず

一種 みやまいちご 苗葉赤色毛刺ありて
深山にあり舊苗葉よりも生ず葉ハおほーろいちごに似
て頗大なり背の高一二尺開花 實小棍の

会北時珍説處
の藤田蕙
なり

まねて紅色味酸甘し 苗毛刺毛多く
長さ一丈ばかり 根地を匍ひ節ごとに
根を生ず

一種 霧島子 イヒレツプ蝦夷 リユビエス羅 フラーメン荷蘭
渚つ辺の物處に蔓延するもの 形狀莖畫薇に似て一莖五七葉光澤あり枝幹より枝を分ち枝毎に刺あり
夏月花あり一枝數十花五瓣白色實ハ莖蔓葉ともに
紅色なり 和産のそれらしきこハ實の形狀相似たる
似ざる也名づく形狀相似たりと

一種

一種 きいちご 山野まゝあり 高さ四五尺 葉ハ蛇莓 蔓延長く
なり花白色五瓣下を向き 實ハ
覆盆子の如し

山野まゝあり 葉ハ蛇莓 蔓延長く

一種 もみぢいちご 四月
似て細く五瓣白花を開く 實の形狀覆盆子と同じ
こもみぢいちごと云ハ甚よく紅葉するをもてなり
驢鈎子 ごせういちご 仙臺 高さ三四尺 葉ハ烏頭の如く
似て五尖ありて鋸齒あり 花實ハ覆盆子と同じ

一種 こごめきいちご 仙臺 莖葉ハ蘇蓬に似て微小 花色白
葉ハ全く茶に似て微小 實ハ驢鈎子と同じ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特1-3407　　ガラス使用

一種　いちご

葉互生し形狭長にして縁に鋸歯あるもの

一種　のまいちご

七八尺枝幹肥大にして緑色葉ハ蔓麻に似て深緑色光澤あり花ハ五瓣白色實大きくして黄色上に向ふ味美なり

(九)

一種　さゝいちご

苗短く四五寸葉ハ蔓薔薇に似て花ハ白色單瓣形いちごの如く實ハ紅色にして小なり

一種　さゝやをき　きんいてら　松岡　きくいぢら　飛驒

酸醾　醾闔書南　産志　雅容　吳中紀聞　刺頭花泉州府志

高さ三四尺葉ハ薔薇薇に似て枝幹刺多く夏白花あり

千瓣形ハ葉の白牡丹に似たり根の至る處苗を生ず

(十)

不論日ノ玉澁ヲ生ジテ

扇州　出羽　葉ハ大ニ

十六七八月白色花ヲ開ク

武州處々山野ニ多シ高さ

北物を古よりハ薔薇類ニ入るハ穗ヲ下ゲいばらの類ハ花の

莟ヲの下ヨ實を結ぶいちごの類ハ花の中ヨ實を結ぶ北物ハ

ロこゝろいちごの一種ニて千瓣なるもの實を結ずロ

秘傳花鏡ニ云有紅者俗呼蕃薔薇亦香〇廣事類

賦引清異錄曰酴醾花多名百宜枝獨步春泥香艾白

蔓君綠衣傳粉瓊帶雪濃

一種　葉わく三葉ニて數

を引く又蝦夷ヨ實の物ハ

一種　やへびいちご　白色實長く紅色下垂ル

山野ニ多シ一ニ葉形根元ハみつまたニ似て數ニ引花實々

きゝやう　江戸

一種　おほいちごう
葉形大にして厚く三出夫なり形絲状に切れ
たるの葉の如し　花白色葉ハ大ニ
して厚し　三月白色花開く

一種　くまいちご
七八尺枝幹肥大にして緑色葉ハ蔴麻の如く
深緑色光澤あり花ハ辨白色實大ニして黄色ニ上ル向ふ
味美なり

一種　こうらいちご
苗短く四五寸葉ハ薔薇の如く
實いちごの如くなり花白色實も同じ

一種　さゝやをき　きんいちご　松岡　きくいちご　松葉
酸醋　園書南　雅客　吳中　紀聞　刺頭花　泉州　府志
産志
高さ三四尺葉ハ薔薇ニ似て枝幹刺多く夏白花あり
千辨形ハ葵の白花に似たり　根の至る處苗を生ず

蛇苺　へびいちご
山野甚多し一宿根より生ず
葉ハ大にして軟く細毛を引て節間より根を生ず夏月五辨の
黄花を開く形莖背龍芽大ニして實の形覆盆子
の如くにして紅色楊梅の如し一名へびいちご　西洋の種なるよし近年來る形狀
へびいちごに似て花白色實長く紅色下垂して
葉わく三葉ニして粉緑色花實も亦小なり細毛
を引く又蝦夷ニ生ず

一種　きしもり　江戸
山野ニ多し一名へびいちご　葉形根元ハみつ
ばに似て艶ニ引花實ハ

蛇苺 久保田にて多し 花も葉も全く蛇苺に似て小なり 葉者と云処にて多し 此物毒あり

使君子 ○木高 ○春末夏初 ○漳州より浦山に来 二種共に舶来の物生草和産なり

一種 一枝二葉 蔓更紅色 緑の如く夏月五瓣の白花を開く 形白梅の如し 言伝享中漳州より駿河元和彦根に来る 甚多く立久と頃の官園に栽られ今は寛永と称ふ 甚多く立久と頃より出来 葉も実もすべて生薬とす 秋冬実熟して黒く倒れ易し 五六月枝梢より穂を抽て五瓣白色一日を経て紅色となり薄く圓く対生枝幹弱く倒れ易し 五六月枝梢より穂

変子 海常に似たり 花の筒の本に莢を結ぶ五稜ありて稍色形橢莢 ちんちんのさや

未詳

馬兜鈴 むまのすず

ツイバクタル 朝鮮 ヒスパニヨラ アホルウヲルトル荷蘭

北根を俗に青木香と云ふは土青木香の誤なり 後世の方は青木香と書青木香と書するは南木香なり 武州辺部多く野春宮根あり 多くは馬兜鈴根なり 葉は山茶葉に似て小く二色葉ハ小く奥気

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特1-3407
ガラス使用

可蔓長さ一二丈夏月黄白間ニ花ひらき形烟花ときせの頭な
似て長さ一寸許紫黒色本ニ實の形あれとも多くハ實の
なく根ハ土中を蔓延して大さ指のごとく二三尺黄白色味苦く
香ありて藤頌の説ニ開花黄紫花と云是なり荷蘭ニて圓
根の物をカハと名つく長根より多切労瘵悪性腫物死胎胞
衣悪露を通すすりアカヲ用ゐ
一種　武州秩父常州筑波及西國ニ多き物ハ葉大
くして三四寸木防己葉ニ似て圓ニして蔓又ニ渇ま緑色ニて
其蒼莖より春月葉と共ニ莖を開く屈曲してむまのはの
莖ニ似たり夏月黄白色ニ花ひらき形烟花ときせの頭な
似て長さ一寸許紫黒色本ニ實の形あれとも多くハ實の
なく根ハ土中を蔓延して大さ指のごとく二三尺黄白色味苦く
香ありて藤頌の説ニ開花黄紫花と云是なり荷蘭ニて圓
根の物をカハと名つく長根より多切労瘵悪性腫物死胎胞
衣悪露を通すすりアカヲ用ゐ
一種　武州秩父常州筑波及西國ニ多き物ハ葉大
くして三四寸木防己葉ニ似て圓ニして蔓又ニ渇ま緑色ニて
其蒼莖より春月葉と共ニ莖を開く屈曲してむまのはの

莖ニ似たり夏月黄白色ニ花ひらき形烟花ときせの頭な
細長香氣唇木香ニ似り葡萄の馬兜鈴の形ニて髪ニ髭と
して蕎麥黄實毎ニ莖ニ一ツ宛の實ニ似たり大さ雞卵のごとく皮褐色
中ニ扁子ありて楡莢及冝合ニ似たり馬志の説ニ莖青白色
と云是なり
一種　蘡薁の物
檮藤子　もだま　和産なし　夏莢
九州四國嶋の海濱ニ
漂着するもの長さ四尺許形弓弦のごとくニて褐色一實
なりこぶれありて中ニ實ありて圓ニして扁く赤褐色其堅硬
用て鐵鉋の口ニ入とぎ又藥ニ能ニ氣を失ず

北實新しき物二茎ハ生ず（て両鬚と生じて先ハ物を纏ふ）
次第に漸二並四葉と生じ又八葉と生ず形琉球の白苧
ろじの葉の如く次て漸々藤蔓木のごとくなる
一種　蔓莖の物印帋（尾洲より来る）
蔓の形同じて蔓莖色葉稍小
一種　ワヒクチもだま　北亦西國の海濱に漂着す
さと似り長莢の中に實ありもだまの如し
芽の痕ありて形神前に垂る鰐口に似り此物載て亦生す
檳藤より蔓細く葉（長大）なり
○○一種　物印帋
○○一種　ハニルラテンバニルラヲレンダ

合子草（附録）　おきづる　よめがさら　わんのきこと
處こ田澤道傍に多し春月實より生ず葉ハ旋花（ひるがほ）の
如て長く細鬚ありて夏月白花を開く細実の瓣なり實ハ
馬陸（やすで）の如うなりて実りありて殻を去ハ二子合してあり

預知子　和産なり　莖蔓西の書物印帋に圖あり　木上に
纏て葉三尖ありて葉の先細く鬚（ひげ）の如くなり物に纏ふ　實ハ木夫葵（ひ）
の如て中に三つの隔りあり

蕪頌の説ヨ作蔓生葉大木上葉緑有三角面深背淺
一月八月有實作房生青熟深紅色毎房有子六七枚
如皂莢子斑褐色心潤如飛蛾と云是なり

牽牛子　けんごし　萬葉集　あさがお　本草和名
ブラーウ　コロキステンス　ウインテラナ　蘭語
あさがおハ世ニ多く知物なり莖ハ蔓ニ似テ夏月苑ニ開く蕊ハ茄子ニ似テ
大ニ碧色早晨ニ開き午ニ至ツぼむ黒色なるを黒丑と云即
黒牽牛なり一種白牽牛子あり白色のあさがおのごとくして
色白くされ白丑なり凡牽牛苑色一ならず人玩賞して
實ニ載れハ形色百出す

一種　てうせんあさがお　春實と載葉圓て
光り何首烏の葉ニ似たり蔓ハ苑多く苑の莖長く形
丁香ニ似て大なり苑ハ旋苑ながら似て大ニ白色中心紫色なり
實ハ下垂す生ずるとき採て鹽藏し赤黄ニして食す中子白
色白苑の牽牛子ニ同じ故ニ時珍此物を以て白牽牛とするハ
誤りてらっぱあさがおハ筆石丁香茄苗　救荒本草　といふ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号　特1-3407
ガラス使用

旋花　くやひとくさ　和名鈔　へびあさがほ　相州
處こ園圃の中多くあり春月苗根より生ず葉八五老八行り
夏月花行り形牽牛花の如くして小く淡紅色なり
一種　ひるがほ　あめうりづる　仙臺　花の形糖うる者の如くして
一種　ぐんでいひるがほ　八重のひるがほ　纏枝牡丹畫譜　纏枝牡丹　遠州
田野より葉長くして大なり花も大なり淡紅色なり藤長苗　校正本草
とふ牡丹の千辨なるを纏枝牡丹と云八種畫譜に圖あり
一種　かふうちそ
豆州大島より来る莖淡紅色もて甘藷さつまいもの如く去中まり
生ず葉の先四つて軍扇の如くあり

一種　なるひるがほ
濱より行り春月宿根より生ず葉八圓くして一缺ありて形蓎
吾つまべに葉に似ておなり夏月花あり形旋花と同じ

相州七里ヶ濱武州深川の近海

蓁蔵　のぜうまう　和名鈔　のぜんかづら　同上
庭際より蔓藤蔓木上を纏ひ枝幹より鬚根を生じて
樹皮より粘す春月舊苗莖より葉を生ず蓁藤葉（ヤド）のごとく
つて短く鋸齒行り對生す六七月穗を生じて枝皆然り生ず
穗をなして花を開く圓五瓣ありて形薔薇に似て内紅

邑外黄色此花の露人の眼を入れ八日を損すと云毒なり
後二寸許の莟き莢と結ぶ

(一)

○營實　むべらの實　鈎吻　のいばら
エゲランチールボーム荷蘭

山野に多し葉ハ蜀椒さんせうに似て枝幹刺あり山野に生ずる物ハ葉稍大にして薄く糙澁あり
く光澤あり平野に生ずる物ハ葉稍大にして薄く糙澁あり
もも花暈輪白色にして香氣あり此花の露を鍋(なべ)に入れ煎(せん)じて煉
外治に用ゆ荷蘭にてワートロサートと云ワートロサートハ露なり

今ろさいぐらとゐハロサートの轉語なり玫瑰とろーざと
ゐハ語なり時珍の説に南蕃有薔薇露と云是なり又此花を
抹生油に漬一日煎すると才りロザートと云才ーリ油なり
實ハ圓くして長く一穗數十顆叢生す此實濕毒を逐ひ水氣
を瀉下す一切魚毒を解す一名ともの醉ともの醉すことに玄妙なり半熟
なるを採用ゆべし

(二) (三) (四) (五) (六)

一種　七姉妹　花鏡
枝葉野薔薇と同じく花大さ一千雜白色
一種白ヨヒバラ
一種　さんらざら　葉稍大ニして花單雜淺紅花ニて

形櫻花の如く淡紅色なり

種 かいどうざくら 葉稍大くして單瓣形狀櫻花に似て花も實ず

間々紅適性 八歳

め花を發して稍小く初開く時は白色にして微紅を帶

かう香氣あり 草木識 番茶薇此花從東國來短條多刺花開香烈

甜嬉千葉包裏嬌態深淺意態自在と云是なり

七

一種 ざんざら 花千瓣深紅色の物なり

草木識 御曼花如千妙妹純紅聲色と云是なり

一種 かさつざら 葉小山茶に似て一莖三葉藤蔓甚長く一丈餘届き

剌ありて春月單瓣の白花を開く黄點あり形山茶に似たり

寶八闘花かめの形にて剌多し

八

一種 ちゃざら 前條の紅花なる物なり 又甲

一種 ぼやざら 形紅中にて又白筋ありて又甲

月に花數度ひらくと云 ちゃんのはをなり又紅白筋もあり

形狀同

一種 きざら 江戸 形狀ちゃざらに似て

又單瓣もあり

九

一種 ちゃんいざら 形狀ちゃざらに似て嫩葉紅

八重ざら 又深紅色もあり 又淡紅色もあり

敬富生書曰 寶相藤生花類酴醾而秀整過之と云 紫色花八千瓣紅色

秀整過之と云 紫色花八千瓣紅色

十

一種 ぼたん 木香花 牡丹に似たれども小葉にて

すがれいざら 草深く葉八竹葉樣にて狹く

枝幹細長緑色にて剌なく葉まばらにまばらにて狹く

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特1-3407

ガラス使用

一莖五葉乃至春月莖端ニ一葉數十葉ヲ攢生シ形野菖蒲葉ニ似テ
千瓣白色ヲ含氣甚芳一名十時珍ノ說ニ出ル者皆不香
ト云ハ是ナリ

月季花　てうせんかうそんでる

庭際ニ多ク栽木本ニシテ直ニ叢生ス一莖三五葉牡丹ニ似タリ
葉ノ如ク光澤深紅色四季ニ開ク又淺紅ニシテ重瓣アリ
一種　枝ニ刺アリ　江戸　形狀同ク但毎月花アリ
一種　江戸　形狀同ク但毎月花アリ

一種　△さゝら長春　木槿

白色ニ開小サヽラ色ニ變ス花ノ形狀牡丹ニ似テ實ノ如ク
一種△底白てうせん　單瓣紅色ニシテ深紅ノ堅紋アリ
一種△白花てうせん　白八重ニシテさゝら色ニ變ス
一種△本紅單瓣紋アリてうせん　又桃色單瓣アリ
一種△底紅と白色八重てうせん

格樓　きからすうり　王瓜　黄瓜

武州ニテハ高田煉馬掘ノ内大量谷及諸國ニ多シ春宿根ヨリ
生ジ蔓ヲ生ズ葉ハ王瓜ニ似テ岐淺ク淡綠色ニシテ
光澤アリ葉間ニ細鬚ヲ生ジ物ニ絡ム夏月花ヲ開ク
形王瓜ニ似テ黄白色鬚短ク後實ヲ結ブ圓ク兩頭
共ニ尖リ大サ二寸許皆熟シテ食フベシ生ハ綠色熟スレ

雪後霽江府ヲ望ム月雪色皆白者谷牙春又有晩白晩紅者亦奇ト云

皮肉黄色味甘し中ほどあり形絲瓜の如くして稍色
ほれを割ひ仁あり淡緑色扁しして長く脂多し是格樣仁なり
又豆州三宅嶋の産殻正圓なり
四足皮黄色にして數文あり味甘く大なる饅頭の如く天花
粉と製すれば冬月掘採て水飛し称となりさと葛粉と
同じ用ありて又て推ぎやすくと音あり真とす

王瓜 漢名栝蔞 和名加良須利 たまづさ

人家籬落に多く蔓延り葉形久蛇莓
葡萄のごとくして深緑色毛茸あり別に細鬚ありて物を

纏ふ夏月黄闇よ花あり白蘰の如く
秋月成を結ぶ熟すれば紅色中の仁螳螂の頭の如し
根は格攘よ似て岐あり製して天花粉よ偽る

萹蓄 和名 まんづ ヲイカラ 蝦夷

山野に所り春蒼白藤より蔓を生ず一莖三葉形眉鬼豆
に似て大くして褶毛多し一莖五生一蔓又に長さ三三丈木上を纏ふ

秋月葉間ヨリ穂ヲ出ス一尺許形茎ニ縢ハヘの如
ク互ニ似テ紅色後扁莢ヲ結ブ又白花ノ物アリ根ハ山ノ
指ノ如ク大ナルハ合抱ニ至ル上ノ方疳ノ癒ル處ヲ葛脘蕷ト
云即蘆頭ナリ是ヲ用ル吐ス下ヲ引テ去上ヲ廻テ節間ヨリ根ヲ生ス肥大ナル根ヲ水飛シテ
葛粉トス他物ト雑ヘサルヿ上品トス

一種 ひめくず（へにかり）

鹿藿ノ葉ノ如ク葉ハ葛ヨリ細クシテ
ク形又ノマヽナリ蔓ハ短ク四五方ニ
小豆ヲ粗ヲ小ク黒色ナリ（根味咬ニ）武州秩父ヨリ
民根ヲ掘採賄テ葛粉ノ如ク水飛シ食ス（本草綱目）

堅硬刀斧ヲ切ガタシ幹直ナル處ヲ撰テ馬鞭ヲ作ル
故ニテヘベンカツラトモ春月葉ヲ生ス胡枝子苑ノ一葉
ノ如クニテホク紋理細密ナリ又柳揃（あさまれ）ヲ作テ鋸葉ヲ
圓荒ニ生ス一夏月枝梢ヨリ穂ヲナス一小花ヲ開キ少ヲ
結ヨリ抱抱ヨリ初緑色後紅色熟スレハ黒色蚶後ノ
小児抹食ス（佐州ニテハ春月葉ヲ採菜トス）豆州志ニ至聖武天皇ノ御宇（今ノ）尾張女左手ヨリ
三野狐ヲ捕ヘ右ノ手ヲ以テ熊葛（くまくず）ノ韃ヲ取テカヽル其韃ヲ肉
つきかりとヲ云ものゝまゝつらハゝまゝふ（ママ）ヽなりと云一稚特生ス
俗蔓長カラヽル物ヲ是ハ實ニ大ナリ

天門冬

すぎかつら　アスパラギス　ピノシユス　荷蘭

春月宿根より生ず葉ハ杜松(ねず)に似て細く一節二三葉對生し莖蔓を引根ハ近き處より逆刺(さかとげ)あり蔓一丈餘木上を纏ふ葉間ゟ小白花を開く實ハ小圓子を結ぶ南蠻産子の大さ豌豆の如く白色指の大さ長さ二三寸味苦し掘採て蒸して皮と心とを去り藥用す

一種　特生の物にて蔓を生ず一根叢生す

蒲色本草の漢州天門冬これ

北小斜め

黄環　狼跋子

和産詳ならず物部忙ゟ亜墨利加の葛なるものゝ圖あり葉ハ一莖三葉葛ゟ似て甚大なり蔓ハ木の如くそ刺あり花穂となりて葛ゟ似て赤花実りて紅色なり

北物藝茶の説ゟ其花紫色其子名狼跋子角生似皂莢交廣送入太常着正是黄環子也花實與葛同寺

と云是なり

又中山傳信録云榜姑樹高七八尺大者合數圍葉大如柳作品字對節生四月初花朱紅色長尺二三寸每幹直抽攅花數十朵花蕾如戟筆未筆吐艷高簇筆端出大平山

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特1-3407　　ガラス使用

百部　おおつう　十六年和名

古へ和産なし享保年中漢種渡り今世多し二種あり

肉質根より生ず葉は山藥に似て小く一節に四葉對生す

葉の中より莖を抽き開く四瓣緑色にして莖色帯小實は圓くして扁く人參子に似て実る一種葉狹くかたき物なり二三

葉對生す鄭樵通志に葉似薯蕷と云又藁頌の説に似竹葉

と云是なり明和年中舶來す物根長しと云

一種　特生の物にて蔓生なり高さ一尺に過ず直立

す葉は茜根あるに似て四葉に對生す根上に莖あり四瓣緑色にして繁斑あり蠟梅花に似たり一種苗葉小く一二寸なるものなり以上の品皆根は天門冬に似て稍短く味苦し

延享年中舶來す百部に苗を帯る物なり即特生の物なりと云

一説　さうちく　おもかくし　アスベルチイ　アスハラギユスの誤稱なり

時珍の説に鄭樵通志に葉似薯蕷者謬なりと云ハ却て誤

かりしなり百部と知るより時珍の説に有細葉如茜香と云

是なり春月宿根より生ず初生小指の大さ形竹筍の如く荷

蘭人これを食ふとて長さ一尺小枝を生ず水茜香

…似て物綠色又きゝめくらみ
五尺許莖間より小き淡黄花を開き天門冬の花に似り根
百部に似て塊なし

一種　たまがうき　形ちくかくしまばて苗低く
一尺許して斜に向ふ花の形ちもくかくしのごとくして淡紫色
下垂す長き根數條あり

一種　きゝめくし　一株より叢生す　高さ一尺許
形ちくかくしまばて葉互に稜ありて綠杉ありまばて軟なりの白花を
開き圓實を結び紅色南燭核子の如し　一種苗ありて

四五寸ありて葉細密なるもの形ちくかくし以下の苗ハ
皆天門冬の類に屬し百部の屬に非ず

何首烏　うわばみづら　本草和名　つるどくだこ　武州豊嶋郡　淺草一名菩薩　武藏風土記

武州江戸近郊人家播殖籬落多し春宿根より生ず苗蔓
延す初生紅色葉ハ山藥に似て厚く背紅莖色蔓一二
丈に及ぶ秋月葉間に穗をなして形白花の蕎麥に似たり
實ハ三稜ありて蕎麥の如し根ハ甘藷ほどもまばて硬く
赤褐色さゝ雄ありて薯何首烏なり其根ハ白花なり
是なり　白何首烏なり又本草和名よかちゝと云食料とする物ハ

枹柳藤　何首烏錄

交莖
野苗ハ上

漢名茅獨鎮江府志なり　漢名石山硬久温州府志　硬饅頭汀州府志

草薢　○ところ　驚　おそところ　信州　もちところ

ひめところ　山城名産なり　信州戸隠山奥院まより　信州善光寺まより　春月宮根まより　生ル　葉ハ薯蕷ニ似て　稍　初生四五葉集り附　後蔓ヲなし　長さ數尺

葉闇ニ穂ヲ生ス　小黄白花ヲ開ク　根横生シテ　蓄ル所多シ　其ノ

如く細シ　蒸煮シテ食ヘハ味甘シ　艾葉味アリ　初生ハ蔓

をなさゞるもの　特生草薢と呼ふ

一種　○薗種（さいとうくさ）なりと云　京のさいとう　初生ハ特生　後蔓ヲなし　其蔓

一丈餘ニ及ヒ　花穂あまたところと同シ　葉ハ花叉ありて

蝙蝠の如く　根ハ小指のおさゝえて白色　鬚ありてくしく　軟なり　味淡シ

以上二種ニ品ヲ分て　川草薢なり

一種　むらごところ　葉ハ五七片ありて　苗短

く　葉間ニ零餘子むらの如き　實ヲ生ルものなり

一種　葉五七片ありて　形菊葉ニ似たるものなり

深山ニ生ス　根味苦シ　藤頌の説ニ　葉作三叉ト云是なり

一種　とかところ　やまところ　ゆがところ

諸國山野ニ多シ　葉高麦山藥と一般　但葉潤ヒ　又葉ヨ

白生ス　乾り　根上の蔓ヨ逆刺ヲ　薯蕷も　莖ニ有刺と

云り葉間より穂をなす一六瓣まて深黄色の小花を開く後
三稜ある莢と結ぶ山藥の莢と同ど此物本草原始
ハ山草蘚色赤而堅硬と云是なり根指の大さなす髭
多く硬して味苦く下品なり みくづくりそら梨 わらぐい備前

菟佛頭 福寧府志 萩蕨 さるとり梨名 さるとりいそら京 ワさんきらい

山野に多し一條蔓莖薔薇いばらに似て堅く刺ありて葉圓して
三縦道あり葉毎に兩髭あり夏月枝梢に六瓣の小黄花
を開き秋月實なり紅色なり根の節に塊ありて硬く形状
土茯苓に似て紅色硬し又蘇蕨ともいふ葉に紫色の斑ありて

一種 蔓生して條軟く葉ハ萩葉に似て正圓なる
ありて花穂をなして六瓣小黄花を開く根ハ土茯苓の
如くして大なる塊をなす
一種 圓葉の物 へいけず 特生の蕨萩葉なり條直立し
高さ一二尺髭なく葉ハ蕨葉より狹し一名同ど
北ハ萩茎本草の山梨兒なり
一種 ひめ萩蕨 苗至て繊小三五寸無毛小
まて小豆の大さ形虎刺ありぐるしく刺ありて花ハ六瓣
中黄色まそふなり根ハ蔓の如く土中を引處に苗を

特1
3407

岐良本草ニ編

生ず

土茯苓　さんきらい　ラーデキス　ルイヤーソルトル　和産なり亭保年中漢種渡り今多し蔓細くして枝を生ず緑色葉闊く細鬚を出し纏ふ葉に竹を似て尖く深緑色光澤有り枝間に小莖有り一莖の如し葉の中に斑有り又斑なきも有り根は薄黄にして圓く皮褐色肉淡紅なり時珍の説に東山經を引て其葉如柳と云是なり又救荒本草野譜に載る圖是なり

一種　苦中斑なき物　是又漢種なり物並に特生して蔓を生ず葉は前

種より濶く中に斑なし根は前種と同じ時珍の説に類大竹葉と云是なり

一種　からすきだ　葉は山藥に似て深緑色光澤有り葉闊く細鬚有り蔓長さ一丈餘夏月六瓣の萎苑と開き紅色をなす根は大きさ木の如く柳葉の物より大なり味甘く微澁し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特1-3407
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特1-3407
ガラス使用

特1
3407

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特1-3407

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特1-3407

ガラス使用